



2023年9月20日

各 位

会社名	株式会社クボタ
本社所在地	大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号
代表者名	代表取締役社長 北尾 裕 一
コード番号	6326
上場取引所	東証プライム
問合せ先	秘書広報部長 習 田 勝 之
TEL	(大阪)06-6648-2389 (東京)03-3245-3052

当社連結子会社による子会社(孫会社)設立に関するお知らせ

株式会社クボタ（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：北尾裕一、以下「当社」）と当社の連結子会社であるEscorts Kubota Limited（本社：インド ハリヤナ州 ファリダバード市、会長兼社長：Nikhil Nanda、以下「EKL」）は、本日開催の取締役会において、インドに小売金融子会社（当社の孫会社、以下「新会社」といいます。）を設立することを決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

1. 新会社設立の背景と狙い

- インドは世界有数の農業大国かつ世界最大規模のトラクタ市場ですが、今後も人口増加に伴う食糧需要の増加を背景に農業機械市場が更に伸長することに加え、都市開発の加速に伴い建設機械市場も伸長していく見込みです。
- 当社はこれまでインド国内のニーズに対応するために、EKL社やEscorts Kubota India Private Limited（本社：インド ハリヤナ州 ファリダバード市、代表取締役社長：浅野 克典、以下「EKI」）、クボタインド農業機械株式会社（本社：インド タミル・ナードウ州 チェンナイ市、代表取締役社長：Gurmeet Singh Grewal、以下「KAI」）にてトラクタ、コンバイン、建設機械などの製造及び販売を行っています。
- 今回、同国に新たに小売金融子会社を設立し、農業機械販売や建設機械販売と一体化したきめ細やかなローンのプログラムを提供することにより、事業の更なる拡大をめざします。

2. 新会社の概要

(1)	名 称	Escorts Kubota Finance Limited	
(2)	所 在 地	インド ハリヤナ州 ファリダバード市	
(3)	代表者の役職・氏名	未定	
(4)	事 業 内 容	インドにおけるEscorts、Kubota製品向け金融プログラムの提供	
(5)	資 本 金	20億インドルピー (35.4億円) まで随時払込。※1、2	
(6)	設 立 年	2023年12月 (予定)	
(7)	株主及び持株比率	EKL 99.9% (1,999万9,994株(随時)) その他 ※3 0.0% (6株) ※4. 小数点第二位以下切り捨て。	
(8)	当社と当該会社との間の関係等	資 本 関 係	当社は当該会社の親会社となるEKLの株式を53.5%保有しています。
		人 的 関 係	当社の従業員及びEKLの役員が取締役に就任予定。
		取 引 関 係	該当なし。

※1. 1インドルピー=1.77円(2023年9月19日時点)で計算。

※2. 新会社の事業計画に従って、必要に応じて最大20億ルピーまで注入することを取締役会にて承認。

※3. インド現地の法制度に基づき、1株ずつを以下のとおり共同保有。

- ① EKL & Escorts Dealers Development Association Limited
- ② EKL & Escorts Crop Solutions Limited
- ③ EKL & Escorts Employees Welfare Limited
- ④ EKL & Invigorated Business Consulting Limited
- ⑤ EKL & EKL CSR Foundation
- ⑥ EKL & 株式会社クボタ

3. EKLの概要

(1)	名 称	Escorts Kubota Limited
(2)	所 在 地	インド ハリヤナ州 ファリダバード市
(3)	代表者の役職・氏名	会長兼社長 : Nikhil Nanda
(4)	業 務 内 容	農業機械、建設機械などの製造販売
(5)	資 本 金	11億インドルピー (19.5億円) ※
(6)	設 立 年	1944年

※ 1インドルピー=1.77円(2023年9月19日時点)で計算。

4. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2023年9月20日 (日印同日)
(2)	設 立 年 月 日	2023年12月31日 (予定)
(3)	事 業 開 始 日	2024年7月1日 (予定)

5. 今後の見通し

新会社設立後、事業開始日までの間、社員採用やシステム導入などの準備を進めてまいります。

なお、新会社設立時の資本金及び代表者につきましては、確定次第改めてお知らせいたします。

6. 業績への影響

本件が当社の業績に与える影響については、現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上